

後藤 素子（ごとうもとこ）

活動地域：滋賀県湖南市 支援可能な地域： 湖南市・全国どこでも可能

現在の所属（役職）

（一社）地域活性化支援ネットワーク

アドバイザー可能な分野

地域での起業

特産品開発

移住・定住促進

地域での活動

下田学区まちづくり協議会主催「ちょこっとカフェ」運営支援

下田商店街活性化モデル事業「かき舎香貴丸」勤務

市内イベント協力

「石部あたままつり」「石部ふれあい祭り」

「東海道ウォークみちくさコンパス」ほか

自己PR 得意分野やアドバイザーの抱負

まず湖南市における協力隊活動3年間で得た人脈で

協力隊志望の方と地域の望む人材とのコーディネートをやっていきたいです。

私は湖南市において「任期満了後、初めての定住者」です。

私以前の隊員が定住に至らなかった原因は多々ありますが、地域と隊員を繋ぐ力が弱い、という点が大きいと感じています。私より後に続く隊員に対しては「おかん隊員」としてきめ細かいサポートに取り組み、定住者を増やしていきたいです。

「自分自身をオープンにし、人との間に垣根を作らない」事が私の一番の強みだと思っています。弱さもさらけ出すことで様々な協力者に出会いました。

湖南市だけでなく滋賀県内の協力隊、全国の協力隊との繋がりもあり、いろいろな角度からアドバイスを引き出してくる事が可能です。もちろん「子育て中の母」の視点も持ち合わせています。

協力隊として都市部から来る若者は地域との距離感に悩むことも多いでしょうし、

そもそも地域とどう繋がっていくかわからない、という人も湖南市にはやってきます。

そんな協力隊志望者へのサポートをして共に湖南市を、大きくは滋賀県を中心に盛り上げて行きたいと思います。

私自身、いわゆるミスマッチ事例のオンパレードのような3年間でした。

苦労はしましたがミスマッチを打開するための隊員としての気構え、のようなものについて

これから協力隊を目指す皆さんに広く伝えられる事はあると思います。

また関東圏から関西圏への地域おこし協力隊は比較的少数であると実感していますが、

関東人口の多さから見て今後は増えていくのではないかと、思っています。
関東から移住した私には関東人の関西に感じる壁を低くすることができるのではないだろうか、
と思っています。ぜひ関東圏からの移住者を増やしたいです。

個人的には一貫して「安心安全な食の提供」を追及しています。
現在ビジネスパートナーと共に
地域食材を加工し特産品を開発する加工場準備中です。
コミュニティカフェの運営も継続しており
食に関わりたい、と考える人に
カフェ運営、加工場立ち上げにおける保健所申請の実務など
体験に基づく具体的なアドバイスをすることが可能です。